



一般社団法人

日本アカデミック・ディテリング研究会

4

Newsletter 2025

2025
October

第7回日本アカデミック・ディテラー養成プログラム 「薬の比較に基づく処方提案」の研修を行いました

2025年
10/5日
12:30-17:30

アカデミック・ディテリング資料を活用した処方提案を楽しく演習します！

Zoom

第7回アカデミック・ディテラー養成プログラム
薬の比較に基づく処方提案

テーマ: 骨粗鬆症治療薬
申込期間: 7/5~9/5
受講料: 7,000円(会員)
12,000円(非会員)
定員50名
申し込みサイト:
<https://academic-detailing.com/>
※最新情報をご確認ください！

事前に講義動画配信
薬の特性比較資料説明
臨床意思決定とはetc

同時開催
事前動画+講義1時間程度
処方提案レクチャー
(認定者更新5単位)
認定者: 3000円

日時 2025年10月5日 (日) 12:30~17:30

開催形式 Zoom

参加者 39名

(病院薬剤師16 名)

(薬局薬剤師23 名)

(その他 0名)

テーマ: 骨粗鬆症治療薬 プログラム

オーガナイザー: 出雲 貴文

講義1「アカデミック・ディテリング資料について」

小茂田 昌代

講義2「骨粗鬆症治療薬のアカデミック・ディテリング資料解説」

大沼 真季

SGD1「患者背景のチェックポイントと治療目標の検討」

SGD2「最適な継続薬の選択と医師への処方提案」

成果発表・総合討論

Pick up! スモールグループディスカッション

- SGD1: 患者背景のチェックポイントと治療目標の検討
・班ごとにClinical Decision-Making (CDM) シートを用いて、患者背景などの整理とリスク評価を行い、治療目標を検討しました。
- SGD2: 最適な継続薬の選択と医師への処方提案
・CDMシートの情報を基に、ディシジョンツリーやAD資料などから、テリパラチド治療後の逐次療法について議論し、医師に対して処方提案を行いました。

課題症例

テリパラチド注治療期間終了に伴う、
後続薬の処方提案

基本情報: 75歳 女性

主訴: 一番効果の高い治療を続けたい

既往歴: 高血圧、2型糖尿病、心筋梗塞 (70歳)、
椎体骨折 (73歳)

併用薬: テリパラチド皮下注20 μ g

L-アスパラギン酸Ca錠200mg

アルファカルシドール錠1 μ g

ロサルタンK錠50mg

アスピリン腸溶錠100mg

ヒドロクロロチアジド錠12.5mg

セマグルチド錠7mg

研修会を終えて

CDMシートを用いて、患者情報を整理・評価し、治療目標を整理していただきました。その情報に基づいて最適な薬剤の選択と医師への口頭による処方提案を行いました。処方提案を受けた専門医にも、各班の処方提案内容に高い評価が得られていました。また、最後に薬剤師に対する多剤併用抑制や医療経済に関する他では聞けない貴重なアドバイスをいただきました。

アカデミック・ディテリングに基づく薬剤師による処方提案の有効性が感じられた研修会でした。

参加者の声

研修全般 グループワークにより他の先生の考えを討論することで、その理解を深める事ができた。／とても勉強になりました。臨床で生かしたいですが、なかなか時間が取れないので、訓練して提案がスピーディーにできるようにしたいです。／勉強になりました。川口先生の専門医の意見が聞けて良かったです。

次回研修会のお知らせ

第8回・臨床論文の薬学的吟味 テーマ: 骨粗鬆症治療薬

日時: 2025年12月14日 (日) 12:30-17:30 Web講習

お申込みはこちらから→



<https://jpacademic-detailing.com/>